

そのため、「外遊びを中心とする体力づくり事業」や「幼児センターと小学校との交流事業」「食育体験事業や社会体験活動を通じたプレスクール事業」などを積極的に展開し、きめ細かな保育、教育活動の推進と円滑な就学に努めてまいります。

2. 学校教育の推進

(1) 学校教育基本方針  
学校教育基本方針については、総合的視点に立つて事業を推進していく必要があることから、「北海道教育推進計画」「上川教育推進プラン」を基本に本町の特色を生かして、創意工夫した学校教育を進めてまいります。

(2) 信頼される学校づくり

学校と家庭、地域の連携による開かれた信頼される学校づくりを目指してまいります。そのため学校評議員会やPTAから広く意見を聴きながら特色ある教育活動を推進してまいります。

(3) 読書活動の推進

読書は、児童生徒の知的活動を増進し、人間形成や情操を養う上で教育上の重要な役割を担っています。

今後においては、学校図書館の蔵書の充実を図るとともに、各小、中学校の学校図書と連携を図りながら、朝読書や読み聞かせ事業の充実、教科学習での学校図書館の活用を図ってまいります。

また親と子の移動読書会を実施することにより、家庭読書の定着や君の椅子を活用した家庭での親子の読み聞かせなど、読書環境の充実を重点に置いた取り組みを実施してまいります。

(4) 食育の推進

食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身につけ、食育を通じた郷土の文化や産業、歴史への理解を深めることは極めて重要であります。

このため、学校給食での地元食材の活用を一層進めるとともに、栄養教諭が中心となった食育を推進してまいります。また自分の弁当づくりと後片づけを、各



キトウシ森林公園でクロスカントリースキー講習会(今年2月)



めだかクラブのハロウィンパーティー(昨年10月)

家庭で子どもたち自身が行う「弁当の日」を実施してまいります。

(5) 学校環境の整備

東川小学校の校舎及び屋体が3月に完成することから、10月の供用開始に向けて外構整備と備品整備を実施してまいります。

その他にも第3小学校教育住宅新築工事、第2小学校教頭住宅屋根外装塗装工事、各小学校教育用PCの整備等を実施し、学校の教育環境の整備を推進してまいります。

3. 学社連携の推進

学校教育と社会教育の連携

とにより、昨年度図書館建設検討委員会と公募委員会を立ち上げ、意見を交わしたほか、道内で先進地と呼ばれる図書館の見学会を実施してまいりました。本年度も引き続き検討会を開催し、できるだけ早い時期に、望ましい建設場所や規模、機能などについて検討を進めてまいります。

5. スポーツ振興の推進

健康で明るく豊かで活力に満ちた「生きがい」のある社会をつくるために、「町民皆スポーツ」を促進し、町民の誰もが生涯を通じて、いつでも、気軽にスポーツに親しみ、楽しめる「生涯スポーツ社会」の実現ができるような環境づくりを積極的に進めていく必要があります。

このため、地域交流センターの周辺フィールドにクロスカントリースキーコースを新設し、スキーの貸し出しや講習会の開催を行うなど、冬季スポーツの推進を図ってまいります。

また、サッカー、野球、パークゴルフなど体育関係者から、選手強化やスポーツ振興、健康づくりのためにも、冬でも利用が可能な「屋内多

具体的には「児童、生徒が稲作の苗植えから収穫、調理を行う食育事業」や「言葉の美しさや作品の素晴らしさに触れる親と子の移動朗読会」「英語に親しむ英語キャンプ」「共同生活の中で生活習慣や学習習慣を学ぶ通学合宿」などを実施し、郷土を愛するふるさと教育の実施と子どもから高齢者までが学ぶことのできる生涯学習の基盤づくりを進めてまいります。

4. 社会教育の推進

(1) 生涯学習

町民が豊かな生活を送るためには、生涯を通じた積極的に学び、その成果を生かせる環境をつくる必要があります。また本年度は開拓120年、国立公園指定80周年という記念すべき年でもありますので、本町のこれまでの足跡や豊かな自然環境、さらには文化的な財産を振り返り、本町の恵まれた学習資源として十分に生かした生涯学習機会を提供しながら、地域の活性化や人材育成に取り組むことが重要であります。

「しらかば学級」「湯けむり温泉大学」その他生涯

学習事業の実施にあたり、「学校支援地域本部事業」や「地域おこし協力隊事業」など、地域資源を生かして実施してまいります。

(2) 土曜教育事業

学校週5日制が完全実施から10年あまりが経過し、休日にはさまざまな活動が行われているところであり、連携し役割分担しながら、土曜日の教育環境を豊かな

(3) 図書館整備

ものにしていく必要性があります。このことから本年度実施いたします学社連携推進事業のうち、子どもたちを対象にした土曜日に開催出来るプログラムを抽出し、国の土曜日の教育活動推進プロジェクトの一環として実施、検証していく予定であります。

図書館は、本の貸し出しや読書活動にとどまらず、

地域における生涯学習や情報の拠点としての役割を果たすとともに、町民一人ひとりが本や人との出会いにより心豊かに暮らすことにつながるなど、人づくりや地域づくりにも大きく貢献する重要な機能を備えています。

近年、多くの町民からまちなかの利用しやすい場所に図書館を建設してほしいとの要望が寄せられているこ

目的運動場」を建設してほしいとの要望が寄せられていることから、本年度屋内多目的運動場建設検討委員会を設置し検討を進めてまいります。



町民総合文化祭展示(昨年11月3日、文化センター)

さらにスポーツ団体との連携により競技力の向上を図るとともに、「スポーツ少年団」「体育協会加盟団体」の育成を図るとともに、専門講師による講演会を開催いたします。

6. むすび

以上、平成26年度の教育行政執行に関する主要な方針と施策について申し上げます。

未来を見据え、百年の大計に立ち、次代を担う人材育成を推進することが重要であります。

教育のまちづくりを目指して、東川町の教育の振興と発展に全力で取り組んでいきたいと考えております。

町民の皆さま方や議員各位の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

平成26年3月6日  
東川町教育委員会

東川中学校で収穫祭(昨年10月)



東川中学校で収穫祭(昨年10月)